



## 6-1 市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実 事業費 9億8,016万円

財源	市債	2億 1,580万円	事業費	地区交流センター費	3億 8,554万円
	その他特定財源	3,408万円		十文字西スポーツ交流センター費	1億 4,040万円
	一般財源	7億 3,028万円		横手総合交流促進施設費	8,331万円
			その他	3億 7,091万円	

### 主な事業

#### 地域おこし協力隊活用事業（4,584万円） 横手の未来ともにつくる課

地域おこし協力隊を活用し、以下の取り組みを行います。

##### 地域おこし協力隊活用事業(秘書広報課分)

外からの目線で『地域の魅力』をFM放送や各種SNSなどを活用しながら発信します。

**地域おこし協力隊活用事業(まると福祉課分)** 医療・福祉・地域が連携し、高齢者などの在宅生活を支える地域づくりを行います。

**地域おこし協力隊活用事業(食農推進課分)** 横手市のホップ生産の基盤となる持続可能なホップの産地づくりを推進します。

##### 地域おこし協力隊活用事業(観光おもてなし課分)

外部からの目線で、観光資源の掘り起こしや旅行商品造成に向けた観光資源の磨き上げに取り組みます。

##### 地域おこし協力隊活用事業(横手の未来ともにつくる課分)

地域おこし協力隊の募集やPR活動を行うほか、活動や生活などへの支援や退任後の起業・事業承継に対する支援を行うことにより、隊員の定住につなげ、地域力の維持・強化を図ります。



▲よこてホッププロジェクト

#### 地区交流センター費（3億8,554万円） 地域づくり支援課

地域住民による自主的・主体的な地区交流センターの事業運営を支援し、地域づくり活動の拠点となる地区交流センターの維持管理を行います。

#### 十文字西スポーツ交流センター費(建設)（1億3,754万円） 十文字地域課

十文字西スポーツ交流センターを多目的屋内スポーツ施設に改修するための工事を行います。

## 6-2 男女が尊重し合う社会づくり 事業費 131万円

財源	一般財源	131万円	事業費	男女共同参画社会推進事業	71万円
				ワークライフバランス推進事業	60万円

### 主な事業

**男女共同参画社会推進事業（71万円）** 地域づくり支援課 男女共同参画行動計画第5次計画の策定と第4次計画の推進のほか、PR活動や女性が活躍できる社会構築のための研修会などを開催します。

**ワークスタイル研修受講支援事業（60万円）** 地域づくり支援課 企業や団体の経営者・管理職と従業員に向けて、働き方改革やワークライフバランスなどに関する講演会・研修会を開催します。

## 6-3 情報を共有する環境の整備

事業費 1億2,904万円

財源	金額	事業費	金額
その他特定財源	1,795万円	行政情報発信事業	4,981万円
一般財源	1億 1,109万円	市政協力員事業	3,436万円
		地域情報通信網管理運営費	2,674万円
		その他	1,813万円

### 主な事業

#### 行政情報発信事業（4,981万円） 秘書広報課

生活に役立つ情報を詰め込んだ広報紙『市報よこて』を、市内の全世帯に毎月1回お届けしています。また、1日3回、朝昼夕毎日、横手かまくらFMにて『よこてタウンメッセージ』を放送しています。

## 6-4 市内外との交流連携の推進

事業費 3億4,197万円

財源	金額	事業費	金額
県支出金	690万円	ふるさと納税PR事業	3億 385万円
一般財源	3億 3,507万円	移住定住促進事業	1,305万円
		ふるさと会支援事業	907万円
		その他	1,600万円

### 主な事業

#### 移住定住促進事業（1,305万円） 横手の未来ともにつくる課

移住検討者への情報発信を行うとともに、一定期間、横手市内での生活体験ができる場所を提供することで、移住への不安を払拭し、後悔のない移住につなげるほか、移住支援金の支給により移住に伴う負担の軽減を図ります。

#### 神奈川県厚木市との友好都市締結40周年記念事業（125万円） 秘書広報課

友好都市締結40周年を記念して、今後の両市の発展を祈念し友好を誓うことを目的に、共同事業を開催します。

#### ふるさと納税PR事業（3億385万円） 横手の未来ともにつくる課

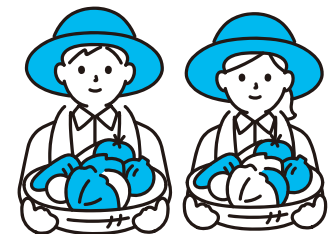
ふるさと納税制度を通じて、地域の事業者とともに産業の活性化、横手市の知名度向上、横手ファンの拡大を図ります。

#### 共創推進総務費（850万円） 横手の未来ともにつくる課

従来の行政の手法では対応が困難になっている地域課題を、民間事業者などと行政が相互理解を深め、アイデアを出し合い、互いの強みを生かしていく公民連携により解決していき、『住み続けたい・住みたい・応援したい』まちづくりを推進します。

#### 奨学金返還支援事業（411万円） 学校教育課

修学意欲のある学生の奨学金返還に対する経済的不安の低減と、地元への定住や次世代を担う人材確保を推進するため、奨学金返還額の一部を支援します。





## 7-1 市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進 事業費 20億6,242万円

財 源	国庫支出金	4,033万円	事 業 費	情報システム運用管理費	4億 1,469万円
	県支出金	1億 4,186万円		ネットワーク管理費	3億 2,679万円
	市債	1億 460万円		議員人件費	2億 317万円
	その他特定財源	1億 9,985万円		横手市長及び市議会議員選挙費	1億 3,154万円
	一般財源	15億 7,578万円		その他	9億 8,623万円

### 主 な 事 業

#### 市制施行記念式典事業（251万円） 総務課

本年10月に市制施行20周年を迎えることから、記念式典および祝賀会を開催します。記念式典では、市表彰条例に基づき顕著な功績のある方を表彰するほか、20年の歩みを映像で振り返ります。

**ICT活用サービス推進事業（400万円）** 経営企画課 窓口に行くことなく、ご自宅などから『いつでも』『どこでも』手続きができるよう、行政手続のオンライン化を推進します。また、音声テキスト変換AIシステムなどのデジタル技術の活用により、業務の効率化を図ります。

## 7-2 財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進 事業費 93億4,920万円

財 源	国庫支出金	3億 8,100万円	事 業 費	公債償還元金	70億 6,536万円
	市債	8億 8,980万円		大型公共施設整備事業	10億 3,977万円
	その他特定財源	2億 2,134万円		財産経営推進計画実施事業	5億 3,907万円
	一般財源	78億 5,706万円		その他	7億 500万円

### 主 な 事 業

**財産経営推進計画実施事業（5億3,907万円）** 財産経営課 人口や財源の減少に対応し公共施設を適正な規模に再配置することで、公共サービスを持続させることを目的に策定した財産経営推進計画(FM計画)に基づき、施設の解体などを計画的に進めています。令和7年度は旧雄物川北小学校、旧雄南のびる館の解体工事のほか、以降の工事に向けて設計業務やアスベスト調査を行います。また、計画期間の後期5年(令和8年度以降)に向けて施設の劣化度調査などを行い、計画見直しのための準備を進めます。

**大型公共施設整備事業（10億3,977万円）** 地域創造戦略室 令和8年3月の完成を目指し進めている横手体育館建設工事に加え、地中熱設備工事や園路改良工事の実施と適切な事業管理を行います。

## 7-3 戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実 事業費 81億1,698万円

財 源	国庫支出金	5,678万円	事 業 費	人件費	80億 872万円
	県支出金	1億 5,923万円		特別職人件費（三役等）	6,140万円
	その他特定財源	1億 1,056万円		職員研修及び厚生費	3,174万円
	一般財源	77億 9,041万円		その他	1,512万円

### 主 な 事 業

**職員研修事業（346万円）** 人事課 市民満足度の高い行政サービスの提供につなげることを目的に、職員一人ひとりの知識や能力を向上させるための職員研修を実施します。



# これ、いくら？

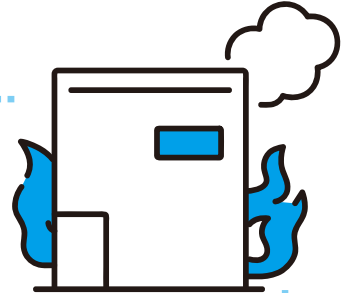
市民の皆さんから納めていただいた大切な税金は、さまざまな行政サービスに使われています。生活に身近な事業の一部を、かかる費用の面からご紹介します。



## 火災 の 出動

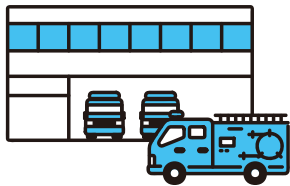
### 建物火災の場合 ※過去に発生した火災を参考にした一例

鎮火にかかった時間 5時間  
 鎮火後の見守り 8時間  
 出動した車両 消防ポンプ車 5台 消防タンク車 1台  
 出動した人員 消防吏員 57人 消防団員 33人



かかる お金	消防吏員の人件費	115万円	消防車燃料代	2万円	計 145万円
	消防団員への報酬	23万円	水道代	5万円	

※一般家庭の水道代に換算した場合



### 令和7年度当初予算の消防車両購入費

消防化学車(1台) 予算額計  
 高規格救急車と資機材(2台) 2億3,480万円

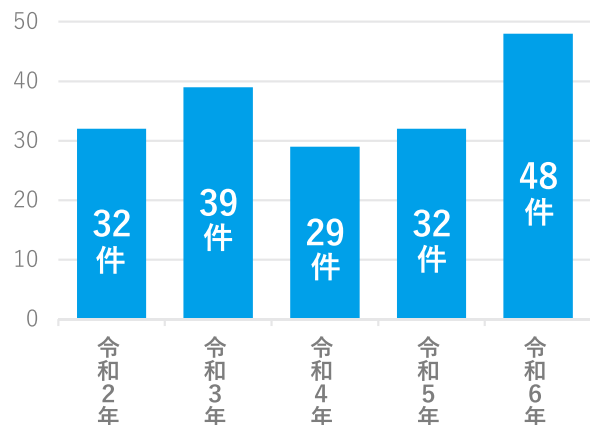
## 野焼き・ごみ焼きは火災の原因に！

### 令和6年は火災が48件発生しました（令和6年1月～12月）

そのうちごみ焼きなどを原因とした火災は18件で、火災原因の大半を占めています。特に風の強い日や空気が乾燥している日は、一度火災が発生するとあっという間に広範囲に燃え広がり、とても危険です。

法律でも、野焼きは原則禁止とされています。畑や庭から出た草木は、なるべく土に埋めるか、燃やせるごみとして処分しましょう。

また、タバコのポイ捨てなどが山火事の原因となる場合もあります。火災予防にご協力をお願いします。





## ごみの処理

### かかるお金（令和7年度予算より）

クリーンプラザよこてでのごみ処理にかかるお金 4億8,400万円  
 ごみ収集にかかるお金 4億2,457万円



令和5年度のごみの総搬入量…………… 26,643ト  
 ▶一人一日あたりのごみの排出量…………… 849g

## 分別がごみ処理費用削減と事故防止のカギ！

ペットボトルのキャップやびんのふた、リモコンに入ったままの電池などは、職員が一つ一つ手作業で取り除いています。この作業に時間がかかるほど、人件費も増えていきます。また、ゲームや電子タバコなどあらゆる電化製品に内蔵されているリチウムイオン電池は、衝撃を加えると発火する性質があります。他の自治体では、ごみに混入したリチウムイオン電池が原因と思われる火災が発生しています。クリーンプラザよこてでも、リチウムイオン電池からの発火が月に1～3回ほど発生しており、つど消火作業を行っています。これが大規模な火災に発展してしまうと、ごみの受け入れが困難になるため市内にごみがあふれ、市民生活に大きな影響を与えるほか、近隣の処理施設にごみの処理を依頼する費用や修繕費用として数十億円かかってしまいます。ご家庭でのごみの分別が、経費節減と事故防止につながりますので、ご協力をお願いいたします。



## 医療費と健康

### かかるお金（令和7年度予算より）

【国民健康保険特別会計】  
 保険給付費 62億 214万円  
 【後期高齢者医療特別会計】  
 後期高齢者医療広域連合納付金 13億 690万円

医療費として  
 総額 **75億 904**万円

## 病気の予防と早期発見

### 体を動かす習慣を

健康の駅よこてトレーニングセンターには専門の運動指導スタッフが常駐しており、筋力トレーニングマシンやエアロバイクなどの運動機器を用いた、安全で効果的な運動方法をアドバイスします。

#### 東部トレーニングセンター（横手）

▶駅前町1-21 Y2ぶらざ4階

#### 西部トレーニングセンター（大森）

▶大森町字菅生田245-34  
 南部シルバーエリア内

#### 南部トレーニングセンター（十文字）

▶十文字町十五野新田字増田道東19  
 三重地区交流センター2階



▲健康の駅よこて  
 トレーニングセンター

### 健(検)診と予防接種

『健診』は自分の体が健康か確認するためのもの、『検診』はがんなどの病気がないか、特定の病気を調べるものです。病気の早期発見・早期治療で健康寿命の延伸につなげましょう。



また、予防接種は病気の予防に効果的です。带状疱疹ワクチンや高齢者用肺炎球菌ワクチンなど、市の助成制度もご活用ください。対象の年齢などはホームページをご覧ください。



▲健診・予防接種

# 令和7年度 組織一覽



電話番号(代表)  
0182(35)2111

部	課	庁舎
総務企画部	総務課	本庁舎(3階)
	秘書広報課	本庁舎(3階)
	人事課	本庁舎(3階)
	危機対策課	条里北庁舎(2階)
	経営企画課	本庁舎(3階)
	情報政策課	条里北庁舎(4階)
	地域創造戦略室	本庁舎(3階)
財務部	財政課	本庁舎(2階)
	財産経営課	本庁舎(2階) かまくら館(4階)
	税務課	本庁舎(2階)
	収納課	本庁舎(2階)
	契約検査課	本庁舎(2階)
まちづくり推進部	地域づくり支援課	よこてイースト
	横手の未来とものつくる課	よこてイースト
	横手地域課	条里南庁舎
	増田地域課	増田庁舎
	増田市民サービス課	増田庁舎
	平鹿地域課	平鹿庁舎
	平鹿市民サービス課	平鹿庁舎
	雄物川地域課	雄物川庁舎
	雄物川市民サービス課	雄物川庁舎
	大森地域課	大森庁舎
	大森市民サービス課	大森庁舎
	十文字地域課	十文字庁舎
	十文字市民サービス課	十文字庁舎
	山内地域課	山内庁舎
	山内市民サービス課	山内庁舎
大雄地域課	大雄庁舎	
大雄市民サービス課	大雄庁舎	
市民福祉部	市民課	本庁舎(1階)
	国保年金課	本庁舎(1階)
	生活環境課	本庁舎(1階)
	社会福祉課	本庁舎(4階)
	子育て支援課	本庁舎(4階)
	まるごと福祉課	本庁舎(4階)
	健康推進課	横手保健センター
	地域包括支援センター	本庁舎(4階)ほか
	特別養護老人ホーム白寿園	
	介護老人保健施設老健おおもり	
	健康の丘居宅支援センター森の家	

部	課	庁舎	
農林部	農業振興課	平鹿地域振興局(3階)	
	農林整備課	平鹿地域振興局(3階)	
	食農推進課	園芸振興拠点センター	
商工観光部	商工労働課	かまくら館(5階)	
	企業誘致課	かまくら館(5階)	
	観光おもてなし課	かまくら館(5階)	
	横手の魅力営業課	かまくら館(5階)	
建設部	建設課	平鹿地域振興局(2階)	
	都市計画課	平鹿地域振興局(2階)	
	建築住宅課	平鹿地域振興局(2階)	
上下水道部	経営管理課	水道庁舎(2階)	
	水道課	水道庁舎(1階)	
	下水道課	水道庁舎(2階)	
	会計課	本庁舎(1階)	
教育委員会	教育総務部	教育総務課	条里南庁舎
		生涯学習課	横手市民会館 生涯学習館Ao-na
		スポーツ振興課	条里南庁舎
		伝統文化課	条里南庁舎
	教育指導部	図書館課	生涯学習館Ao-na
		教育指導課	条里南庁舎
		学校教育課	条里南庁舎
	学校給食課	横手学校給食センター	
	学校給食センター(横手・平鹿・雄物川)		
	議会事務局	本庁舎(6階)	
	選挙管理委員会事務局	本庁舎(3階)	
	監査委員事務局	条里北庁舎(4階)	
	公平委員会	条里北庁舎(4階)	
	農業委員会	サンサン横手	
消防本部	総務課	条里北庁舎(2階)	
	予防課	条里北庁舎(2階)	
	警防課	条里北庁舎(2階)	
	救急課	条里北庁舎(2階)	
	通信指令室	条里北庁舎(2階)	
消防署	横手市消防署		
	南分署		
	西分署		
	平鹿分署		
	山内分署		
病院	市立横手病院		
	市立大森病院		